

The Digital SNOW FESTIVAL Press デジタル雪まつり新聞

この新聞はさっぽろ雪まつりを
速報するために特別に
作られた編集チームが
MacintoshのDTPで製作し、
資料に添付されている。
資料にインターネット上にPDF形式で
全く同じものを掲載します。

発行
デジタル雪まつり新聞
編集局

※
札幌市立札幌星園高等学校
昼間部パソコン部内新聞局
道都大学短期大学部OA研究部

ACE Hokkaido
教育とコンピュータ利用研究会北海道支部

イルミネーション思い出に

写真コンテスト表彰式

九日、大通西四丁目タイムス雪の広場にて、第十七回さっぽろホワイトイルミネーション写真コンテスト表彰式が執り行われた。グランプリは泉 隆さんが受賞した。

ホワイトイルミネーションのシンボルオブジェである針葉樹に五千個の光が灯った瞬間、盛大な拍手

が上がった。

雪まつり実行委員会の薩一夫会長は「グランプリの泉さんの作品は、夢のようなイルミネーションの世界を写し出し、すばらしい作品で、審査員全員一致で決定した。ぜひ来年もみなさまにお越しいただきたい。本日は本当にありがとうございました」と挨拶した。

なお、特選には北区の鈴木正孝さんと、豊平区の片山隆晴さんが選ばれた。鈴木さんは撮影歴六カ月での特選入賞という快挙、片山さんは平成9年グランプリの実力者であった。

国際雪像コンクール

一般人を交えて 審査してみても

国際雪像コンクールは大盛況であり、どの作品もすばらしい出来である。これらは、厳正かつ公平に審査が行われるが、来場者による投票はどうだろうか。

インターネットを使って写真で発表し、インターネットによる投票をしてみたら非常に面白いのではなかろうか。そのようなものを採点の基準として加えてみるのはどうだろうか。

このようにして、もっと国際コンクールを広めるのが良いと思う。



グランプリを受賞した泉さん

氷彫刻100基 ススキノに きらめく

第十八回目の「すすきの氷の祭典」は、南四条から南八条の駅前通りで十一日まで行われる。氷像は、合計で百基あり、どれも美しく光輝いていた。会場では氷像人気コンテストがあり、投票された方々の中から抽選で豪華なプレゼントがもらえることも手伝い、多くの

人々が投票箱に投票していた。また、氷像写真コンクールもあり、期間中に開催されたイベントや、氷像をテーマに撮影した未発表の作品などを、紹介していた。町の歩行者にインタビュしたところ「どれ



も非常にきれいであり、特に入賞作「ゲット」(写真)は、驚が魚をつかまえる姿に雄大さがあり、動きがよく現われている」と話していた。

こんなにある インターネットライブ

インターネットでは、期間中会場の現在の様子の中継しているホームページがたくさんあります。お出かけ前に天候をチェックしたり、道外に住んでいる知人に雪まつりの雰囲気を感じてもらいたいでしょうか。

<http://nets.topica.ne.jp/hokkaido/live/>
大通西1丁目「読売ファミリーランド」
<http://www.aurora-net.or.jp/snowfes/98/live/>
大通西2丁目「道新氷の広場」
<http://www.snowspr.isp.ntt.co.jp/seeds/live/live.html>
大通西4丁目「タイムス雪の広場」
<http://www.hbc.co.jp/overlook98.html>
大通西7丁目「HBC ロンドン広場」
<http://www.miceng.co.jp/VSF1998/>
大通西7丁目「バーチャル雪まつり」
<http://www.nttdocomo-h.co.jp/snowfes.htm>
NTT ドコモ 大通西1, 2, 4, 14丁目